

報道関係者各位

2015年(平成27年)12月21日

## 「女性が輝く先進企業」 内閣府特命担当大臣賞を受賞 女性管理職比率44.4%などの高い実績を評価

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役社長執行役員:宮島和美)は12月21日、内閣府男女共同参画局が実施している平成27年度「女性が輝く先進企業」に選ばれ、内閣府特命担当大臣賞を受賞しました。

同日午前10時30分から首相官邸で行われた表彰式には、代表取締役会長執行役員の池森賢二が出席して、安倍晋三内閣総理大臣から祝辞をいただいたほか、加藤勝信内閣府特命担当大臣(男女共同参画)から表彰状とトロフィーを受け取りました。



(写真後列左端が池森)

「女性が輝く先進企業表彰」は、女性が活躍できる職場環境の整備を推進する企業が、投資家・就業希望者・消費者等から評価され、同様の取り組みが他の企業へ波及していくよう、女性の登用に関する方針、取り組みおよび実績ならびにそれらの情報開示に優れた先進的な企業を表彰するもので、今年が2回目となります。

当社は

- 女性役員、管理職、従業員比率が高く、女性管理職比率は44.4%に上る。契約社員から正社員への登用数も年々増加している。
- 女性管理職比率や産休・育休取得者の推移をホームページに掲載するなど、情報開示に積極的に取り組んでいる。
- 女性従業員が中心となって無添加化粧品、健康食品などの製品開発、宣伝、販売促進を担っている。

ことを理由に神奈川県から推薦を受け、今回の受賞となりました。

(具体的な数字は次頁参照)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ファンケル 社長室 広報グループ  
油井紀理子・野田靖:045-226-1230

加藤勝信大臣などが出席した首相官邸での懇談会の席で池森は「化粧品から始まった会社で、自然と高い女性活用率になっている。女性の感性を活かすことがものすごく重要。育児休暇の取得率は100%で、職場への復帰率も100%。短時間勤務の利用率も90%。ごく自然にこういうことが行われている。女性の感性はこれから企業がやっていく上ですごく大事。それをしない企業は損をする。男性にないもの。一方で、これから全国で350店舗の体制を築こうとしているが、女性の店長をどう育てるかが悩み」と説明しました。

続いて行われた意見交換では時短勤務など制度も重要であるが「制度を利用する側が当然の権利と思わず、周りの人に感謝の気持ちを持って配慮することが、大事なこと」などと述べました。

**【女性管理職比率などの実績】 ※2015.9.30 現在**

従業員数	905人	(女性従業員比率: 66.5%)
女性管理職数	76人	(女性管理職比率: 44.4%)
女性役員数	5人	(女性役員比率: 21.7%)

育児休暇取得率	100%
育児休暇からの職場復帰率	100%
子育てのための時短利用率	90%

当社では、女性・男性が互いに支え合い、共に能力を発揮できる働きやすい職場づくりを推進するために、2018年度までに以下のような取り組みを行っていく方針です。

**【2018年度までの取り組み目標】**

**(1) 女性のキャリア形成のための支援**

- ・女性管理職比率の向上 (2018年度: 50%を目指します)
- ・女性の職域拡大(専門知識を活かして活躍の場を広げる「専門性エキスパート職」「販売マイスター職」を導入)

**(2) 柔軟な働き方に対応した制度の導入**

- ・店舗スタッフ短時間勤務者(パート従業員)の採用拡大 (2018年度: 570名→2015年度の5倍を目指します)
- ・様々な家庭環境の従業員が、安心して活躍できる多様な働き方の導入 (2015年度「在宅勤務」導入予定)

**(3) 男性も育児に積極的に参加しやすい職場環境の推進**

- ・男性従業員の「配偶者出産支援休暇」取得率向上 (当社独自の「配偶者出産支援休暇(5日間付与)」 2018年度: 100%取得を目指します)

以上

**本件に関するお問合せ先**

株式会社ファンケル

社長室 広報グループ 油井紀理子 野田靖

〒231-8528 横浜市中区山下町 89-1

TEL:045-226-1230/FAX:045-226-1202